



学校だより

けやき

十和田市立北園小学校

9月号(461号)

令和8年8月31日発行

文責：教頭（山形）

電話：23-4361



長い2学期がスタートしました ～ 登校日数は81日 ～



校長 江渡 俊晴

2学期がスタートしました。始業式の式辞の中では、本校の“めざす児童像”として掲げている「自分で考えて、決めて、行動できる太陽っ子」につなげ、「これから皆さんは、学習面、生活面、運動面について、一人一人が2学期の目標やめあてをたてると思いますが、自分に合った目標やめあてをしっかりと考えて、決めて、最後まで諦めずに粘り強く取り組んでほしいと思います。」というお話をしました。

なお、2学期は、「陸上競技大会」「音楽交歓発表会」「小中学校美術展」「国スポ・障スポの応援」「太陽っ子健康集会」「太陽っ子弁当の日」「十和田市小学校学習指導研究会」などをはじめ、様々な行事が行われます。これら一つ一つの行事に対し、一人一人が自主的・主体的に臨み、自立に向けた成長につなげてほしいと思います。

先生方がそばにいない…“休み時間”の避難訓練!

8月28日に、第2回避難訓練を行いました。今回は、“昼休み”に緊急地震速報が入り震度4の地震が発生するという想定で行われました。地震発生に伴う避難ですので、「おちてくる物・**う**ごいてくる物、**た**おれてくる物」に気を付け、「**お**さない、**は**しらない、**し**ゃべらない、**も**どらない」を守って避難することになりますが、特に今回は、“昼休み”という先生方が側にいない状況で、子供たち同士で避難できるかどうかが、大きなポイントでした。もちろん、事前に避難訓練についての日時は知らせていませんでした。

<休み時間（大人が側にいないとき）の避難のポイント>

- ◇高学年児童 → 周りの状況を確認しながら低学年児童を避難場所までリードできるか。
- ◇低学年児童 → 高学年児童の指示に素直に従って避難できるか。

訓練後は、各教室で振り返りを行いました。しっかりと反省をし、いつ起こるかわからない“いざ”というときのために、訓練の経験を生かしてほしいと思います。



2学期も安全な学校生活を！～防火・避難等について研修～



災害発生を想定した救助袋設置訓練。迅速かつ確実な対応力を高めました。

夏休み中の8月21日、火災が起きた際の避難の仕方等について、十和田消防署の方を講師に迎えて職員研修を実施しました。

学校にはどのような消火・避難設備があるのか確認し、この日は救助袋を実際に使用してみました。若い職員の中には、初めて使用したという職員もあり、有意義な研修となりました。

地震や豪雨など、今夏は災害に関する報道が多かったように思います。本校でも様々な災害に対し、日頃から備えて参ります。子供たちの安全確保について、2学期もご協力をお願いいたします。



ご協力に感謝

～図書ボランティア、作品ボランティア～

夏休み中、本校職員とボランティアの方々と、本のカバーかけを行いました。会話を楽しみながら作業し、全ての新刊図書にカバーをかけました。

また、8月25日には、太陽っ子が夏休みに取り組んできた

作品を各種コンクールに出展するため、保護者ボランティアの方が梱包作業を行っていただきました。どちらも大変ありがとうございました。

今後もボランティアをお願いすることがあると思います。可能な範囲で、ご協力をお願いします。



お知らせ＆お願い

★9月4日（金）は、秋祭り休業日で、児童は休みになります。（職員は勤務しています。）ご家庭で約束を決め、楽しいお祭りにしてください。

※9/2配信予定の「太陽っ子通信（お祭り期間のくらし）」もお読みください。

★9月8日（火）8：05から、十和田囃子お披露目会を行います。保護者の皆様も参観可能です。ご覧になる方は、講堂（体育館）入口よりお入りください。

★夏休みに行われた青森県吹奏楽コンクールで、本校の吹奏楽部が見事に金賞を受賞しました。

2学期も
がんばろう



2学期の始業式。休み中、大きな事故等もなく、気持ちよく2学期をスタート。